

## SCENARIO PROT

# 祈りと囁き

シナリオ執筆:ばらでいん

ブレイド・オブ・アルカナは有限会社ファーイースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

# シナリオ 祈りと囁き

心せよ

真摯なる祈り手さえも

時に誘惑の囁きを天啓と釈るのだから

——イドリアの警句

## プレリュード

### 大試合

この時代、ハイデルランドの各地でトーナメントが開かれているが、ミネゼンガー公が催すリューテスバーデンのトーナメントを特にこう呼ぶ。

### トレット

徒歩による試合。

### ■シナリオデータ

プレイヤー人数:3~5人

プレイ時間:3~4時間

年代:1070年

### ■シナリオ概略

#### ▼背景

西方歴1070年、復興が進んだミネゼンガー公国で再開された大試合が物語の舞台である。

#### ▼ストーリー

年若きミネゼンガー公、マティアスは、自分を利用する宿老たちに対する牽制の意味も込め、亡き祖父が催していた大試合の復活を宣言し、彼に大器を見いだしていた青年貴族、ギンターは、病身をおして剣を取る。

だが、それは殺戮者が仕組んだ罠だった。彼が放浪の女鍛冶から買った剣こそ、“勝利の剣”。使い手に絶対の勝利と、それ以上の破滅を約束する殺戮者だったのだ。

“勝利の剣”はギンターの望みである大試合での優勝という勝利と、彼が見いだした主君、マティアスの死という破滅のために大試合にわくりューテスバーデンで暗躍を始め、自らを追ってきた魔神アーグリフが化身、グリフェンヘルムの動きを封じるために優勝候補だった宮中伯、ギルベルトを暗殺する。

かくしてギンターは順調に勝利という名の破滅へ駒を順調に進めることとなった。

PCたちの目的は大試合の裏で暗躍する“勝利の剣”を倒すことで、これを達成すればシナリオは終了となる。

### ●アクトトレーラー

時は西方歴1070年。戦の爪痕も癒えたミネゼンガー公国のリューテスバーデンで、先代ループレヒトの死より絶えていた大試合が再開された。

若き選帝侯、マティアス・フォーゲルヴァイデがトレット部門で真剣を解禁すると共に、優勝者に対して“最強の騎士”の称号に加え、公国領ベーゲンハーフェン領主の地位を約束したことが大々的に宣伝されたためにハイデルランド中の猛者が集い、大試合は往時を凌ぐほどの規模になろうとしていた。

しかし、光あるところには影がある。華やかな催しの影で、闇の鎖に囚われた咎人は血と殺戮をまき散らしていた。

ブレイド・オブ・アルカナ  
『祈りと囁き』

### ■シナリオハンドアウト

次のページに掲載されているハンドアウトを使用すること。

PC間因縁は以下の通り。

PC1→PC2→PC3→PC4→PC5→PC1



御前試合となる決勝戦である。

決勝戦はPC1とギュンターの対戦となり、数合の鏝迫り合いをした後に、“勝利の剣”はギュンターの手から抜けてマティアスの胸へ吸い込まれるように刺さる(∴神移∴を宣言)。「悪徳」を宣言し、鎖を配ること。

この効果は打ち消し、もしくは防御、蘇生系奇跡一つで相殺できる。

この直後、“勝利の剣”は殺戮者としての欲望を剥き出しにし、∴爆破∴の逆位置で会場に地震を発生させて破壊し、PCの聖痕を奪うために襲いかかる。

▼セリフ:“勝利の剣”

「聖痕……　ヲ。聖痕ヲ捧ゲヨ」
「小五月蠅イ雑魚ガ……　多イカ……？」
「抹消スル！」(∴爆破∴の逆位置を宣言)
「サア。刻マレ……　シ者……　タチ……　ヨ。妾ニ聖痕ト勝利ヲ捧ゲ……」
「死ヌガヨイ！」(宴宣言)

## ■終局ステージ

“勝利の剣”を倒せば[聖痕の解放]が起こり、シナリオは終了となる。

マティアスとギュンターが生きており、かつ会場が破壊されていなかった場合、マティアスはこの戦いを無効とし、後日改めて決勝を行う。という展開にしても良いだろう。この場合、対戦するギュンターはエキストラとなる。

### ●最後に

西方歴 1070 年、時のミネゼンガー公マティアスは北狄との戦以来絶えていた大試合の復活を宣言した。

観戦や対戦のため集まった貴族などの手記には、久々の大試合、しかも例年には無い破格の褒章に誘われたハイデルランド中の猛者が集まって往時を凌ぐほどの盛況であったと記されているが、それらは一様に、この大試合で起こった様々な怪事も記している。優勝の有力候補だった神聖バルヴィエステ帝国宮中伯、ギルベルトの怪死。決勝戦を観戦するミネゼンガー公に、高々と跳ね上げられた剣が襲いかかったこと。その直後に試合会場を襲った突然の地震い。

そしてその直後、会場に降りそそぐ光の中で戦う美しくも恐ろしい姿の乙女と、数人の勇者たち。

彼らの名や素性は定かでない。しかし、人々は彼らこそリューテスバーデンの誉れであると口々に噂した。そう記録は伝えている。

——天慧院出版部『ハイデルランド稗史集』

**それぞれのエンディング**

以下に各 PC のエンディング例を挙げる。

・PC1
　宮廷に入り、マティアスを補佐する。

・PC2
　“勝利の剣”の探索を終え、新たな人生への一步を踏み出す。

・PC3
　疑いが晴れて解き放たれたが、街はこりごりたと言うグリフェンヘルムと峠道で別れる。

・PC4
　ギュンターが生きていれば、彼は決勝戦の記憶を失っており、今でも決勝まで進んだことと大災害で生き残ったのが信じられないと見舞いに来た PC4 に語る。

　ギュンターが死んでいる場合、彼の墓前で生前を回想するなどが適当だろう。

・PC5
　裁きがあるならそれを行い、黒騎士に事の顛末を報告する。

# “勝利の剣”

<div> <div><b>◆データ</b></div> <div> <p>アルカナ:フルキフェル=ディアボルス=エルス 異形:使い手の背後に浮かぶ白鳥人の幻影と周囲に降りそそぎ舞い散る光と白い羽根</p> </div> </div>	<div> <div><b>▼能力値&amp;技能</b></div> <div> <p>体格:14　反射:31　共感:14 知性:18　希望:0 HP:68(36)　AP:24 技能 〈軽武器〉3〈回避〉2</p> </div> </div>	<div> <div><b>▼コンボ</b></div> <div> <p>・ロングソードによる白兵攻撃 メジャーアクション:《鋭き刃》3《魂魄の槍》《意志持つ刃》《魔技》 技能:〈軽武器〉4　代償:なし 判定値:16　クリティカル値:4 対象:単体　射程:至近 効果:S+16の白兵攻撃。リアクションにダイスペナルティ-1。ダメージロール+3D6。判定後HPを 1D10 点を失う。</p> </div> </div>	<div> <div><b>▼装備</b></div> <div> <p>ロングソード:〈軽武器〉S+16/7</p> </div> </div>	<div> <div><b>▼奇跡 12 個</b></div> <div> <p>■ウェントス　□フィニス □エルス　□アダマス □アルドール　□アクシス □アクア　□アングルス □フルキフェル　□フルキフェル □ディアボルス　■デクストラ</p> </div> </div>
	<div> <div><b>◆データ</b></div> <div> <p>・魔法攻撃に対するリアクション リアクション:《対魔法防御》 技能:〈軽武器〉4　代償:なし 判定値:20　クリティカル値:1 対象:自身　射程:- 効果:魔法攻撃へのパリーを行う。防御修正は 7。</p> </div> </div>	<div> <div><b>▼ダメージ</b></div> <div> <p>・ダメージ移し変え ダメージロールの直後:《シミュラクラム》 効果:ダメージをファミリアと振り分ける。ファミリアの HP は 36。</p> </div> </div>		
	<div> <div><b>▼ダメージ</b></div> <div> <p>・物理攻撃に対するリアクション 技能:〈回避〉2　代償:なし 判定値:23　クリティカル値:1 対象:自身　射程:- 効果:物理攻撃へのドッジを行う。</p> </div> </div>	<div> <div><b>▼ダメージ</b></div> <div> <p>・クリンナップフェイズの回復 クリンナップフェイズ:《自動回復》 効果:HP を 1D10 回復。</p> </div> </div>		
	<div> <div><b>▼ダメージ</b></div> <div> <p>・常時 《魔剣所有》5(適用済み)《主我》《魔神の娘》《苦痛耐性》4(適用済み)</p> </div> </div>			